

岩国市・和木町ブロック活動 報告書

日 時：平成 29 年 3 月 11 日（土） 12 時 30 分から 13 時 30 分

会 場：柱島共用会館

テ ー マ：認知症の方への理解と対応（認知症サポーター講座）

対 象 者：21 名（島民）

講 師：社会福祉士正会員 2 名（野上明子、大野繁巳）、補助（中上涼平）

報 告 者：岩国市・和木町ブロック長 平岡龍一郎

報告作成日：平成 29 年 3 月 16 日

（本文）

この度、岩国市・和木町ブロックが計画した社会貢献活動の一環として、岩国市にあり
ます、柱島に船で渡り、島民の方を対象に認知症の方への正しい理解と対応について講
義、寸劇をさせていただきました。講義については、認知症の疾患、症状について説明し、
そして、認知症にならないための予防法、認知症の方への適切、不適切な対応方法につ
いて、分かりやすく説明して頂きました。次に実際の生活場面を想定（寸劇：1部「財
布を無くした」2部「飯を食べてない」して、島民の方に適切、不適切な役割を演じて
頂き、認知症の方への対応について深く理解をして頂きました。

皆さん、講義は真剣な表情で聞かれ、頷かれる方が多く、反対に寸劇では笑いが絶えな
い雰囲気の中で締めくくることが出来、非常に充実した時間を過ごさせて頂きました。

柱島は、医療、福祉が整っていない環境下であります。しかし、島民の方は強く、元気
に生きています。高齢者の方のエンパワメントの根源が柱島には存在していると強く感
じました。是非、この繋がりを大切にして、島民の方の生きる力に今後も貢献したいと
考えます。

